



なっとくん

For School メールマガジンWebページ

NEWS



YAMAGUCHI MUSEUM
山口県立山口博物館

2013年10月 7号

今年も県内各地域の審査を通過した小・中学生，高校生の科学作品(自然の部、創造の部)228点の出品があり、その中から優秀賞など入賞作品が選ばれました。10月25日に表彰式が行われ、一般公開が始まりました。すばらしい作品がいっぱいあります。これからの自由研究などの参考になるとと思いますので、ぜひ、ご来館ください。



サイエンスやまぐち2013
第67回山口県科学作品展 10月25日(金)～11月10日(日) ただいま開催中



出前授業『自由研究の
進め方』などでアド
バイスを行っています。

出品作品の傾向と審査員による講評

○出品作品の傾向

自然の部では、数年にわたる研究作品が多く、夏休みの宿題といった一過性のレポートでは、県のコンクールまで到達するのは難しいです。

創造の部でも何年間も発明工夫に取り組んでいる児童・生徒の作品が目にとまります。

○審査員の講評など

自然の部では生活の中から生まれた疑問や不思議について観察・実験という具体的な体験を大切に、地道で継続的な取り組みが多くみられました。また、観察の中から生まれた新しい課題の解決に向けて質の高い研究を進めている作品もありました。

創造の部では中学校、高等学校の出品数が、昨年より減少していることが残念でしたが、各作品の特徴的な動きを作り出すために、ゴム動力、磁力、モーター、電磁石、空気圧や水圧などを効果的に使った作品が多くありました。

博物館のここがすごい！(MTとっておきの話)

どのくらいの
大きさかな？



角の枝分かれで大まかな年齢がわかります・・・このシカは3才くらい・・・



シカの体長(尾長)を測定中

10月9日 事故で命を落としたと思われるシカの遺体が博物館に運ばれてきました。動物担当の田中学芸員さんの指導の下、骨格標本で保存するための処理を体験しました。カエルや魚の解剖は体験することはあってもこのような大型の動物の解剖は滅多に体験できません。体の精巧なつくりに感心しながら命の大切さを感じることが出来た時間でした。

考古・歴史常設展示

山口の産業

～長門市・下関市の捕鯨関係資料～

10月17日(木)～2014年 1月25日(土)まで

スポット展示

チェリヤビンスク隕石



12月15日(日)まで天文展示室で展示中！！ この機会をお見逃しなく